

令和6年度

いじめ等の問題について考える集会 (中学校集会) 配付資料

日 時 令和6年12月19日(木)
14時15分～15時15分

会 場 函館市立亀田中学校
函館市立戸倉中学校
函館市立銭亀沢中学校
函館市立南茅部中学校
函館市南北海道教育センター



函館市教育委員会

令和6年度「いじめ等の問題について考える集会（中学校集会）」 開催要項

1 開催の目的

「函館 いじめ見逃しゼロへ～いじめ見逃しゼロの学校・地域を目指して～」をテーマに、各学校の取組の交流やテーマに係る協議等を行い、いじめの未然防止，早期発見・早期対応や家庭・地域と連携した対策を推進することで、本市における「いじめ見逃しゼロ」の取組の一層の充実を図ることを目的とする。

2 日 時

令和6年12月19日（木）14時15分から15時15分

※ 接続リハーサル

令和6年12月12日（木）15時20分から15時35分

3 会 場

※ WEB会議システムを活用した集会

- ・函館市立亀田中学校
- ・函館市立戸倉中学校
- ・函館市立銭亀沢中学校
- ・函館市立南茅部中学校
- ・函館市南北海道教育センター

4 参加対象

- ・亀田中学校，戸倉中学校，銭亀沢中学校，南茅部中学校の代表生徒
学校教職員，保護者 等
- ・函館市いじめ防止対策審議会委員

5 内 容

（１） 交流：自校の取組の紹介

（２） 協議：「いじめ見逃しゼロを目指して，私たちができること」

14:15 14:20

14:40

15:10 15:15

開	交 流	協 議	閉
会	(20分間)	(30分間)	会

6 その他

- （１） 接続確認リハーサルにつきましては，別途お知らせします。
- （２） 集会当日は，14時05分には接続準備を完了するようお願いします。

函館市立亀田中学校 発表用資料

① 亀田中学校の取組

1. 中体連応援ボードの作成 中体連やコンクールに出場する部活動を応援するポスターの作成

【ねらい】

学年学級、部活動等の所属の壁を超えて、仲間を素直に応援し、認め合う心の育成を図る。

2. 感謝の雪 雪に見立てた4色の用紙に、家族・同級生・先輩後輩・先生にメッセージを書く活動

【ねらい】

普段思っているなかなか伝えることができない感謝の言葉を、文字にして学年を超えて伝える。また、保護者懇談の期間に掲示して、保護者との共有を図る。

3. 亀中のSDGsを考える生徒総会 全学級をGoogle Meetでつないで行った2年前の「Happinessを考える生徒総会」を進化させて、全学級を13の縦割りグループにして、全校でできる取組を話し合う活動

【ねらい】

学級及び異学年と話し合いをする機会をもつことで、様々な意見を受容しあう心を育成する

4. “合格祈願絵馬のプレゼント”・“かわいい後輩たちへ” 1・2年生は3年生へ合格祈願メッセージを貼った絵馬を作成、3年生は「今のうちにやっておいた方がいい」ことを学習・部活などの視点から具体的なメッセージを貼った掲示物を作成

【ねらい】

受験に挑む3年生へメッセージを書くことで、1・2年生は今後の進路への意識を高める。また、卒業を控えた3年生からは、このタイミングだからこそ言える「今のうちにやっておいた方がいい!」ということの後輩たちに伝える機会とする。



② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

いじめを見逃さないためのはじめの一步は、「人に興味をもつこと」ではないでしょうか。

そのためには、お互いのことを知る活動が不可欠となります。本校のように400人以上が一緒に生活する空間では、同じクラスの人しか知らないまま日々が過ぎていってしまうことがあります。いじめを見逃さないためには、学校全体が一体となり、生徒同士が興味をもち合い、尊重し合う文化を築くことが重要だと考えます。

紹介した活動を通じて、学年や部活動、役割等の所属を超えた交流が促進され、感謝や応援の気持ちを表現することで、生徒同士のつながりや信頼感の深まりにつながりました。また、縦割りグループでの意見交換や相互支援の活動を通して、多様な意見を受け入れる力や他者を理解する姿勢が育まれています。このような活動を通じて、日常的に他者と認め合い、尊重し合う環境を作ることが、いじめを防止し、見逃さないための基盤となると信じています。

戸倉中学校 発表用資料

① 戸倉中学校の取組

学校行事での取り組みを工夫しました

1 体育大会での取り組み

- ・縦割り班（1～3年の同クラスで活動する）での共同練習を実施しました。
- ・生徒会競技の「借り物競争」をどのようにすれば楽しくなるか考えてみました。お題のバリエーションを増やして、学年ごとにあったお題を作って生徒会総務で司会進行を努めた結果、「借り物競争」は予想以上に盛りあがりました。
- ・恒例の全校エールも、参加生徒全員で行うことができました。

2 文化祭の取り組み

文化祭は、今年からスケジュールが大幅に変更されましたが、楽しい文化祭にしようと生徒会総務と文化祭実行委員で協力して企画を考えました。

- ・有志参加の内容を変え、文化祭実行委員企画として行いました。各学年の実行委員が考えた企画を準備し、当日は実行委員全員で協力して行うことができました。迎えた本番はトラブルもありましたが、自分たちのベストを尽くして盛り上がった文化祭になったと思います。

3 卒業式に向けて

- ・1，2年生で協力し、会場の装飾などを行います。送る言葉などのメッセージの掲示も予定しています。お世話になった3年生に感謝の気持ちを送る企画を今後実施していく予定です。

② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ・後期役員の選挙公約で取り上げた意見箱ですが、今後、自分たちの学校生活を振り返り、心理的安全性が保たれているかを測るようなアンケートを行いたいと考えています。
- ・新入生を迎えるにあたり、縦割りの活動を委員会などでも増やし、1年生に対し、2，3年生がピアサポート的なかわわりを持てる機会を設けたいと考えます。
- ・気になることや気になる人がいたら、どんな人でも声をかけられるような雰囲気を作る努力をする。

銭亀沢中学校 発表用資料

① 銭亀沢中学校の取組

【活動内容】

- ・いじめ撲滅集会での異学年交流（縦割り）
テーマ『ネットいじめをなくす』を行いました。

【ねらい】

- ・いじめは絶対に許されない行為であることを再認識すること。
- ・みんながより安心して学校生活を送れるように意識を高めること。
- ・友達との相互理解を深め、より良い人間関係を築くこと。

【実施時期】・6月下旬

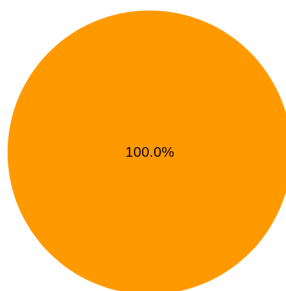
【進め方】

- ・スライドを使いいじめやネットいじめについてグラフやデータをもとに説明しました。
5つのグループ（異学年）に別れて、「ネットいじめをなくすためにはどうしたら良いか」について話し合い、意見交換をしました。

【活動を通しての変化や成長】

- ・反省では全校生徒が「いじめはしてはいけないことだと思った」と回答しており、ネットいじめをしないための取り組みをしていきたい。
- ・いじめをされている人を見つけたら助けるなど今後の生活について考え、活かしていくことができました。

今日の集会で「いじめ」はしてはいけないことだと思いましたか



【改善点や修正点】

- ・当日もう少し素早く行動する。

② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ・いじめといじりは同じなので、見つけた場合には対処して行きたい。
- ・いじめをしないようポスターを掲示したり、呼びかけなどを行う。
- ・いじめだけではなく、『日頃の言葉使い』などに気をつけるよう、呼びかけ、集会 等で日頃の生活の仕方について深めていきたい。

